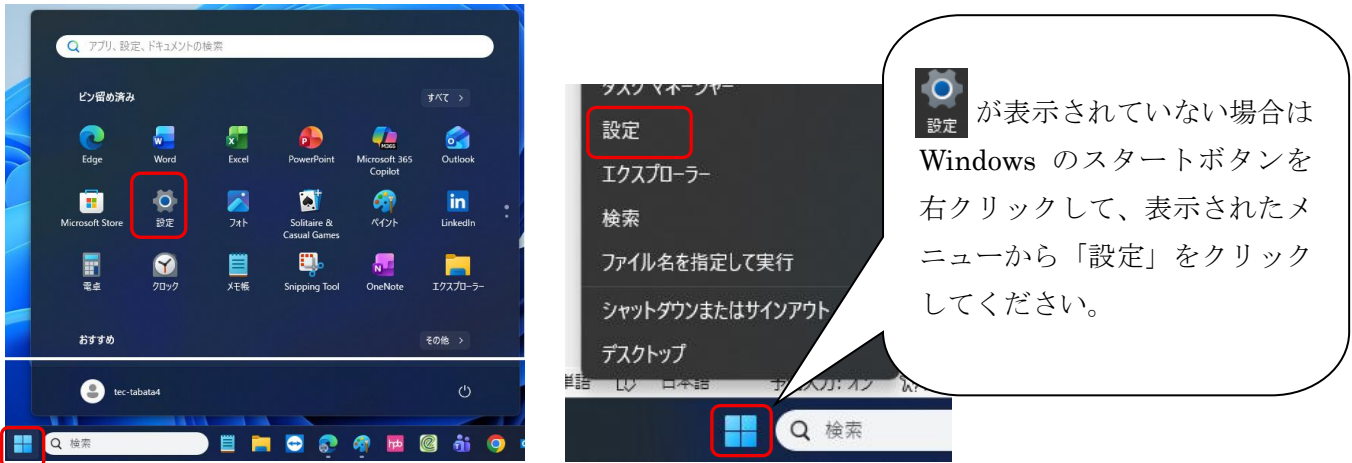


スマートアプリコントロールの設定の確認方法

Windows 11 を 25H2 へアップデート後、e-PAP 内のメニューが開けなくなったとのお問い合わせをいただいております。スマートアプリコントロールをオフにすることで事象を回避できることを確認しております。現時点で問題が発生していない場合でも、今後同様の事象が発生する可能性があります。お手数をおかけいたしますが、スマートアプリコントロールの設定が「オフ」になっているかご確認をお願いいたします。

<設定確認手順>

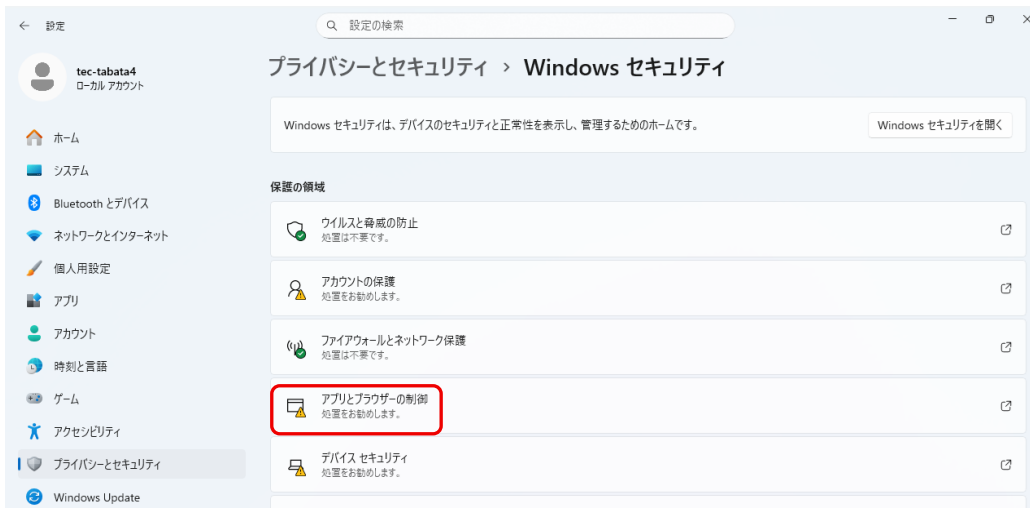
① Windows のスタートボタンをクリックし、表示されたメニューから「設定」を選択します。



② 「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「Windows セキュリティ」をクリックします。



③ 「アプリとブラウザーの制御」をクリックします。



④ 「スマートアプリコントロールの設定」をクリックします。



⑤表示された画面で「スマートアプリコントロール」が“オフ”になっているかご確認ください。



確認後は、画面右上の「X」で画面を閉じてください。

“オン”になっている場合は、“オフ”を選択してください。

スマートアプリコントロール

信頼されていないアプリからの保護が強化されました。

オン

スマートアプリコントロールが悪意のあるアプリまたは信頼されていないアプリを検出すると、デバイスを保護するためにブロックされます。

評価

スマートアプリコントロールは評価モードですが、あまり邪魔されることなく保護に役立つかが学習されます。その場合は、自動的にオンになります。それ以外の場合は、自動的にオフになります。

オフ

スマートアプリコントロールがオフになっている場合は、Windowsを再インストールしないとオンにできません。

詳細情報

[スマートアプリコントロールについて読む](#)

質問がありますか?

[ヘルプを表示](#)

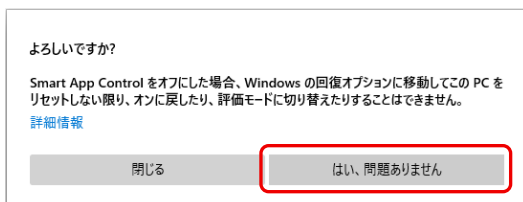
Windows セキュリティの機能向上に協力

[フィードバックの送信](#)

プライバシーの設定を変更する

Windows 11 Home デバイスのプライバ

「よろしいですか？」のメッセージが表示されますので「はい、問題ありません」を選択します。



「デバイスに変更を加える事を許可しますか？」のメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

以上で処理は、終わりです。